

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和6年度の全国学力・学習状況調査の結果は下のグラフのとおりです。昭島市の小・中学校は、各教科において、全国や東京都よりも平均正答率が下回っており、国語科の「書くこと」「読むこと」や、算数・数学科の「数と計算」「変化と関係」などにおいて課題が見られました。国語科では、人物や物語の全体像を具体的に想像する力や表現を工夫して伝える力、算数・数学科では、文字式や言葉を用いて根拠を明らかにして説明する力、図形を構成する要素に着目して問題を解決する力を高める必要があります。各学校では、今回の調査結果を分析し、具体的な授業改善に向けた取組をより一層進めていきます。

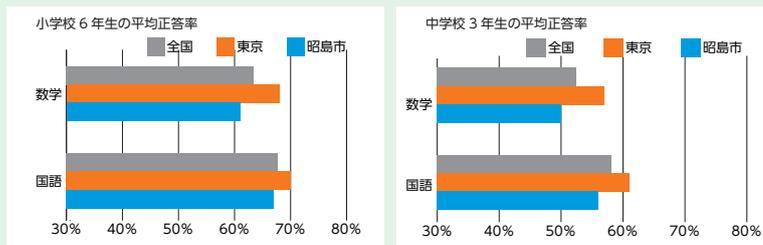
調査の概要

調査日：令和6年4月

対象：全国の小学校第6学年の全児童
及び中学校第3学年の全生徒

内容：●教科に関する調査
小学校…国語、算数
中学校…国語、数学
●質問紙調査

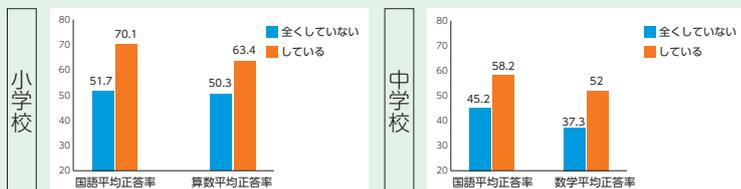
教科に関する調査の結果



児童・生徒質問紙調査では、基本的な生活習慣などの家庭での様子を質問しています。この質問に対する回答は、下のクロス集計の結果のとおり、教科に関する調査における平均正答率と相関関係があることが分かります。学力向上を図るためにも、子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けられるよう、各家庭の支援と協力をお願いします。

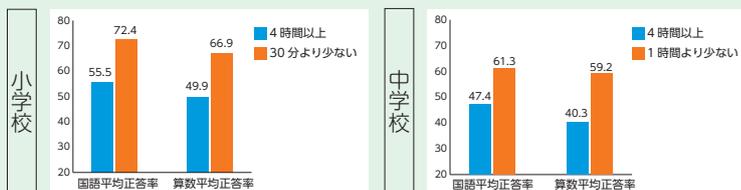
教科に関する調査と児童・生徒質問紙調査のクロス集計の結果（昭島市）

「毎日、同じくらいの時間に寝ていますか」の回答における教科の平均正答率



同じ時間に寝ている児童・生徒は、教科の平均正答率が高い傾向が見られました。

「1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか」の回答における教科の平均正答率



30分より少ない及び1時間より少ないと回答した児童・生徒は、教科の平均正答率が高い傾向が見られました。

就学相談・転学や入室の相談について

来年度小学校・中学校に入学するお子さんの、心身の発達についての不安や就学についての心配ごとがある保護者を対象に就学相談を行っています。

また昭島市立小・中学校に在籍中のお子さんで、市内特別支援学級や特別支援教室などへの転学や入室を希望される保護者を対象に転学相談・入室相談を行っています。

【就学相談】令和6年11月15日(金)まで

○お電話(指導課特別支援教育係 042-519-2290)

または窓口(アキシマエンス校舎棟1階)にてお申込みください。

【転学相談・入室相談】令和6年11月29日(金)まで ※在籍校から指導課への資料提出の締め切り日となります。

○まずは在籍の小・中学校へご相談ください。

○必要書類として医師診察記録や発達検査の結果をご用意ください。(相談により必要書類が異なります。)